

電話・FAXにはご家庭の電気が必要です

固定電話・IP電話は停電時、加入電話の一部を除いて利用できなくなります。
携帯電話等の代替手段や、予備電源を準備しましょう。

○ 利用できる電話 : 電源コードが「ない」

モジュラージャック



電話回線



(例)
・黒電話

電源コードのない固定電話

× 利用できないおそれのある電話 : 電源コードが「ある」

モジュラージャックまたは電話接続ユニット



電話回線
光回線 等

予備電源 コンセント

IP電話の場合

電源コードのある固定電話、IP電話

(例)
・黒電話以外の加入電話
・光 IP電話
・ADSL IP電話
・CATV IP電話
・CATV固定電話
・ISDN

停電対応の電話機は利用できます。平常時に電源コードを抜いても電話できるか確認しましょう。

☆ 予備電源について

家電量販店の震災・停電対策コーナー等でバッテリーやUPS(無停電電源装置)が市販されています。ご家庭全体の電力確保対策として、これらを導入される事も、ひとつの方法です。一部の電話会社でも、バッテリーを販売しています。

停電時の固定電話・IP電話の利用について

○ 利用できる電話

- 電話線のみ出ている電話機(コンセントに接続していない電話機)
- 停電対応の電話機(留守番応答機能等の無い単機能電話機等)
- 独自に予備電源等を接続した電話機

× 利用できない電話

- 光回線を使用したIP電話
- ADSL回線を使用したIP電話
- CATV回線を使用した固定電話・IP電話
- ISDN
- 加入電話(コンセントから商用電源を使用する電話機の場合)

✓ 注意点

- 停電復旧後も電話が通じない場合には、電話機の電源の抜き差しをお試しください。
- 停電時は電話が大変混み合うため、緊急の通話以外はお控えください。
- 電話機の仕様によっては、停電しても内蔵電池等によりダイヤル発信が可能なものもあります。平常時に電源コードを抜いても「ツー」という音が聞けてダイヤル発信が可能かどうか、試してみることをお勧めします。
- 家庭全体の電力確保対策の一つに、市販のバッテリーやUPS(無停電電源装置)の導入があります。

✓ 参考リンク

停電時の利用の詳細は、加入先の電話会社のホームページ等でご確認ください。

NTT東日本



NTT西日本



NTTコミュニケーションズ



KDDI



ソフトバンクテレコム



各業界団体等でも、参考情報を掲載しています。

情報通信ネットワーク産業協会 電気通信事業者協会

